

※本状は、GMO グローバルサイン株式会社と株式会社アルムの共同プレスリリースです。  
各社より重複して配信される場合がございますが、あらかじめご了承ください。

2021 年 10 月 5 日

報道関係各位

GMO グローバルサイン株式会社  
株式会社アルム

## 電子署名で正当性を保証された PCR 検査結果報告書・渡航用陰性証明書のオンライン発行を開始 ～ニューノーマルのビジネスの鍵となる

### 新型コロナウイルス感染症の PCR 検査結果をオンラインで証明し悪用・改ざんを防止～

GMO インターネットグループの GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社の連結企業群で、電子認証サービスを展開する GMO グローバルサイン株式会社（代表取締役社長：中條 一郎 以下、GMO グローバルサイン）は、クラウド型電子署名ソリューション「電子印鑑ソリューション DSS byGMO」と株式会社アルム（代表取締役社長：坂野 哲平 以下、アルム）が開発・提供する多職種連携ソリューション「Team」の連携を開始し、オンライン発行された新型コロナウイルス感染症の PCR 検査結果報告書および海外渡航用の陰性証明書への電子署名・タイムスタンプの提供を開始いたしました。



これにより、オンラインで発行された PCR 検査結果証明書・海外渡航用の陰性証明書の発行日と発行者、氏名や検査結果・発行元などの改ざんが防止されるとともに、検査結果証明書の正当性が担保され、悪用を防ぐことができるようになりました。

今後、GMO グローバルサインとアルムは、オンラインで手軽に確認でき、電子署名により高い信頼性を保証されたオンライン発行の PCR 検査結果報告書・渡航用陰性証明書の特徴を生かし、国内外での大型イベントや行動制限緩和時の陰性証明、公的な証明など、幅広い分野での活用を進めてまいります。

#### 【電子署名が付与された PCR 検査結果報告書・渡航用陰性証明書の特徴】

■ 悪用・改ざんを防止し正当性が保証された PCR 検査結果報告書と渡航用陰性証明書のオンライン発行が可能に

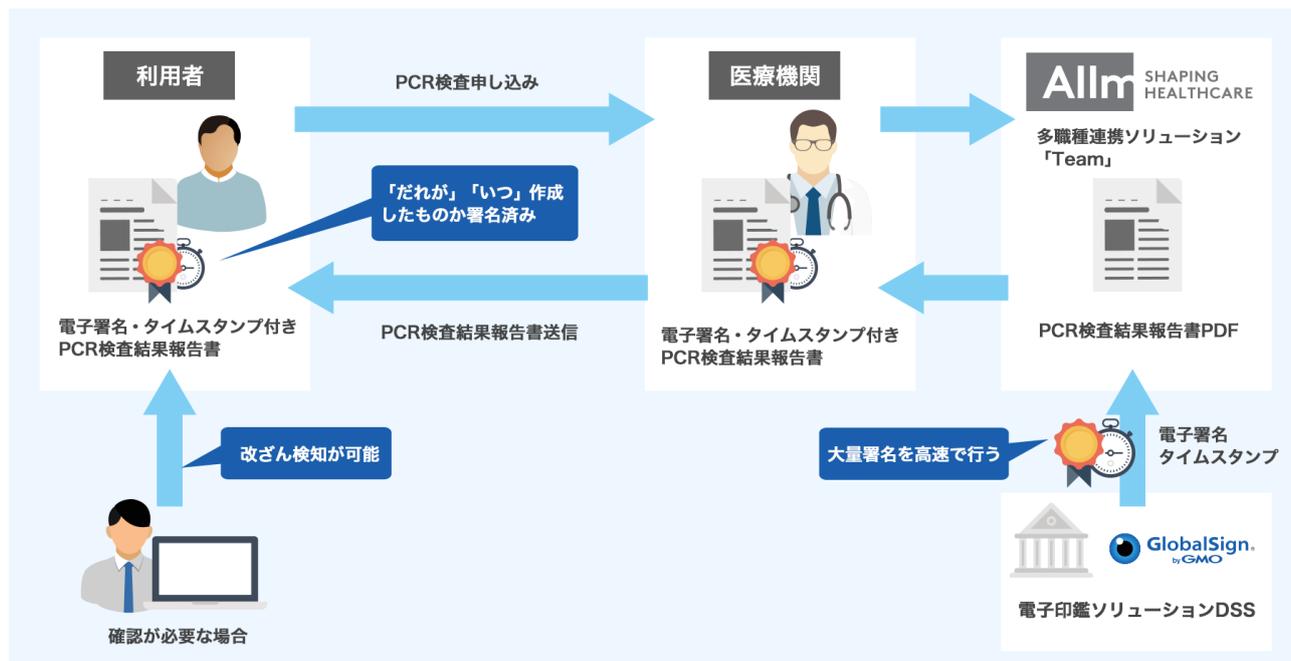
アルムは、自社が開発・提供する多職種連携ソリューション「Team」を活用し、PCR 検査の予約から結果通知・PCR 検査結果報告書・渡航用陰性証明書の発行までをオンライン化しました。

またこの度、「Team」と GMO グローバルサインが開発・提供する「電子印鑑ソリューション DSS byGMO」を連携し、電子署名を発行する認証局である GMO グローバルサインが、PCR 検査結果発行元となるアルムおよび提携する検査医療機関を審査した電子署名を付与することにより、発行元の信頼性も担保しています。

### ■ PCR 検査結果報告書の改ざんの検知も容易に

GMO グローバルサインの電子署名は、Adobe®社および Microsoft 社の認定も取得しており、電子署名を付与された PDF ファイルで改ざんが行われた場合には、「Adobe Acrobat®」または「Adobe Acrobat Reader®」等のソフトウェアで容易に検知することが可能です。

#### <電子署名・タイムスタンプが付与された PCR 検査結果報告書のオンライン発行の概要>



### 【PCR 検査結果証明書オンライン発行の背景】

新型コロナウイルス感染拡大初期では感染の疑いのある方のみが行っていた PCR 検査は、現在では感染の疑いのない方にとっても「感染していない」ことを証明するための重要な検査となっており、企業における社員の安全性確保や海外渡航・施設利用・イベント参加などにおける利用者の健康状態証明として利用が増加しています。また、日本政府は 2021 年 11 月末以降の行動制限の緩和を検討しており、今後、飲食店等の店舗利用やイベント参加時における PCR 検査結果の活用が見込まれていることから、PCR 検査結果報告書の需要はこれまで以上に高まることが予想されています。

一方で、一足先に PCR 検査結果等の活用により行動制限の緩和が行われている欧米諸国では、PCR 検査結果報告書偽造事件が多発し、正当性の担保や悪用防止は喫緊の課題になっていました。

GMO グローバルサインとアルムは、今回のシステム連携をはじめとして、これからもウィズコロナ時代に対応した信頼性の高いソリューションを提供することで、医療を含めた社会全体の DX とニューノーマルのビジネスの推進に貢献してまいります。

### 【電子印鑑ソリューション DSS byGMO とは】

(URL : <https://jp.globalsign.com/documentsigning/dss.html>)

GMO グローバルサインが提供する「電子印鑑ソリューション DSS byGMO」は、API 形式で高速で大量の署名を可能にする認証局初のクラウド型電子署名ソリューションです。電子署名に必要な PKI コンポーネント一式（公開鍵・秘密鍵の生成および管理、電子証明書の発行・失効確認、暗号化された文書のハッシュハ

の署名、日時を保証するタイムスタンプ、HSM<sup>(※1)</sup> や「eIDAS」<sup>(※2)</sup> の準拠など) を API 形式で提供します。

企業にとって、独自に電子文書への電子署名ツールを構築する場合や運用中のツールに電子署名を組み込む場合、API 連携によって導入のハードルが下がります。また、各種文書管理プラットフォームサービスを利用する場合には、プラットフォームサービスのインターフェース上からシームレスに GMO グローバルサインの電子証明書を使って、電子署名やタイムスタンプを行うことができます。

(※1) Hardware Security Module (ハードウェア・セキュリティ・モジュール) の略。電子証明書の暗号鍵と鍵管理に関する国際規格を取得しているデバイスを指す。

(※2) 2014 年に成立し 2016 年 7 月より施行された、本人確認の電子 ID (eID) や電子認証・電子署名などの電子トラストサービス (eTS) の統一基準を定めた法的規則。EU 加盟国における電子取引に関する信頼性の向上とセキュリティ保護を目的としている。

### 【多職種連携ソリューション「Team」とは】(URL:<https://www.allm.net/team/>)

株式会社アルムが開発・提供する、医療・介護サービスをシームレスに繋ぎ、多職種連携をサポートするソリューションです。タブレット端末で申し送り事項や利用者状況などを記録し、Team クラウドシステム上で多職種間でのリアルタイムな情報共有を可能にすることにより、スムーズな多職種連携を実現します。

### 【株式会社アルムとは】

株式会社アルムは「すべての医療を支える会社 (All Medical)」として、「Shaping Healthcare」をコーポレートメッセージに掲げ、ICT の力で医療の格差・ミスマッチをなくし、全ての人に公平な医療福祉を実現します。また、医療関係者間コミュニケーションアプリ「Join」を始めとした医療 ICT 事業では、グローバル展開に積極的に取り組み、日本発の医療 ICT 企業として累計 28 カ国へのソリューション提供を行っています。

### 【「GlobalSign」とは】

世に電子認証サービスが登場し始めた初期段階の 1996 年にベルギーでサービスの提供を開始し、ヨーロッパで初めて WebTrust を取得した認証局です。ベルギー政府関連機関への数多くの実績を持ち、eID<sup>(※3)</sup> (BELPIC)をはじめとするベルギー電子政府プロジェクトの最上位認証局である、ベルギー政府認証局への認証を行っています。2006 年に GMO インターネットグループにジョインし、政府レベルのセキュリティを、日本をはじめワールドワイドに販売展開しております。現在では、SSL サーバ証明書をはじめとした 2,500 万枚の電子証明書発行実績と、政府関連機関や大手企業へ多数の納入実績があります。

また、『CABF(CA/Browser Forum)』、『Anti-Phishing Working Group』に参加し、電子証明書市場のリーディングカンパニーとして積極的な活動を行っています。さらに、2018 年 5 月からは、Adobe 社が 2016 年に設立した電子署名業界および学術界の専門家から構成される国際団体「クラウド署名コンソーシアム」に加盟し、国際的な法規制を遵守したクラウド上の電子署名の実施におけるオープンな標準規格の決定に参加しています。

(※3) ベルギーの電子政府プロジェクトの一環として始まった国民 ID カードプロジェクト。12 歳以上のベルギー全国民に対して電子証明書入りの ID カードが配布される。

以上

**【報道関係お問い合わせ先】**

- GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社  
社長室 広報担当 遠藤・松下  
TEL : 03-6415-6100 FAX : 03-6415-6101  
E-mail : [pr@gmogshd.com](mailto:pr@gmogshd.com)
- 株式会社アルム  
チームプラットフォーム部 広報担当 工藤  
TEL : 03-6418-3010 FAX : 03-6418-3011  
E-mail : [press@allm.jp](mailto:press@allm.jp)
- GMO インターネット株式会社  
グループコミュニケーション部  
広報担当 寺山  
TEL : 03-5456-2695 E-mail : [pr@gmo.jp](mailto:pr@gmo.jp)

**【サービスに関するお問い合わせ先】**

- GMO グローバルサイン株式会社  
マーケティング部 坂井  
TEL : 03-6370-6500  
E-mail : [support-jp@globalsign.com](mailto:support-jp@globalsign.com)
- 株式会社アルム  
MyPass 事業部 クリニカルサポートグループ 芝原  
TEL : 03-6418-3010 FAX : 03-6418-3011  
E-mail : [mypass-department@allm.inc](mailto:mypass-department@allm.inc)

**【GMO グローバルサイン株式会社】 (URL : <https://jp.globalsign.com/>)**

会社名	GMO グローバルサイン株式会社
所在地	東京都渋谷区道玄坂1-2-3 渋谷フクラス
代表者	代表取締役社長 中條 一郎
事業内容	■情報セキュリティ及び電子認証業務事業
資本金	3億5,664万円

**【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社】 (URL : <https://www.gmogshd.com/>)**

会社名	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社 (東証第一部 証券コード : 3788)
所在地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 青山 満
事業内容	■電子認証・印鑑事業 ■クラウドインフラ事業 ■DX 事業
資本金	9億1,690万円

**【株式会社アルム】 (URL : <http://www.allm.net/>)**

会社名	株式会社アルム
所在地	東京都渋谷区渋谷3丁目27番11号 祐真ビル新館 2F
代表者	代表取締役社長 坂野 哲平
事業内容	■医療・ヘルスケア関連モバイル ICT 事業 ■地域包括ケア推進事業 ■ビジネスインキュベーション
資本金	1億円

**【GMO インターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)**

会社名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資本金	50億円

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

Copyright (C) 2021 GMO GlobalSign K.K. All Rights Reserved.

Copyright (C) 2021 Allm Inc. All Rights Reserved.